

令和8年度 学習計画(シラバス)

教科	科目	対象学年 コース	単位数	担当者氏名	教科書 著者 発行所	使用教材・発行所
保健体育	保健	2年	1	坂本勝 谷内 功二	現代高等保健体育 衛藤隆 友添秀則 ほか26名 大修館書店	現代高等保健体育ノート 大修館書店編集部
指導の重点		1. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 2. 健康について自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 3. 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				
評価の観点		知識・技能	個人だけでなく社会生活について総合的に理解するとともに、それらの内容に関わる技術を身に付けようとする。			
		思考・判断・表現	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、より良い解決に向けて思考したり、様々な解決方法の中から適切な方法を選択するなどの判断したりするとともに、それらを他者に表現することができる。			
		主体的に学習に取り組む態度	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付けようとする。			
学習の評価		1. 学期末毎に考查を実施する。指定した範囲の中から出題し、「知識・思考・判断・表現」を評価する。 2. 補助教材「保健ノート」や課題レポートの実施状況を確認し、「思考・判断・表現」を評価する。 3. 以上の2点や健康に関することを授業内で積極的に発言することで「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。				
学期	月	考查	単元	学習内容	学習の目標(評価)	
1	4	期末	生涯を通じる健康	1 ライフステージと健康	・ライフステージと健康の関連について説明できる。 ・各ライフステージで活用できる社会からの支援について例をあげることができる。	
				2 思春期と健康	・思春期における体の変化を、女性と男性に分けて説明できる。 ・思春期の心の発達にかかわって起こる問題について例をあげることができる。	
			生涯を通じる健康	3 性意識と性行動の選択	・性意識の男女差について例をあげて説明できる。 ・性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができる。	
	4 妊娠・出産と健康		・妊娠・出産の過程における健康課題について説明できる。 ・妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスの例をあげることができる。			
	生涯を通じる健康		5 避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と適切な避妊法について説明できる。 ・人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について説明できる。		
	6 結婚生活と健康		・心身の発達と結婚生活の関係について説明できる。 ・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができる。			
	7		生涯を通じる健康	7 中高年期と健康	・加齢にともなう心身の変化について例をあげて説明できる。 ・高齢社会に必要な社会的な取り組みについて例をあげて説明できる。	
8 働くことと健康	・働くことの意義と健康のかかわりについて説明できる。 ・働き方や働く人の健康問題に変化について説明できる。					
2	9	中間	生涯を通じる健康	9 労働災害と健康	・労働災害の種類とその原因について例をあげて説明できる。 ・労働災害を防止するために必要なことをあげることができる。	
				10 健康的な職業生活	・職場がおこなう健康に関する取り組みについて例をあげて説明できる。 ・余暇を積極的にとることの意義について説明できる。	
	健康を支える環境づくり		1 大気汚染と健康	・大気汚染の原因と健康への影響について例をあげて説明できる。 ・大気にかかわる地球規模の健康問題について例をあげて説明できる。		
	2 水質汚濁、土壌汚染と健康		・水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。 ・大気、水、土壌にまたがる複合的な環境汚染の発生のしくみについて説明できる。			
	健康を支える環境づくり		3 環境と健康にかかわる対策	・環境汚染による健康被害を防ぐ方法について説明できる。 ・産業廃棄物の処理について説明できる。		
4 ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状やその課題について説明できる。 ・上下水道のしくみと健康にかかわる課題を説明できる。					
12	期末	健康を支える環境づくり	5 食品の安全性	・食品の安全性と健康のかかわりについて説明できる。 ・食品の安全性に関する今日的課題について説明できる。		
		6 食品衛生にかかわる活動	・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について説明できる。 ・食品の安全性を確保するための個人の役割について説明できる。			
3	1	学年末	健康を支える環境づくり	7 保健サービスとその活用	・保険行政の役割について例をあげて説明できる。 ・保健サービスの活用の例をあげることができる。	
			8 医療サービスとその活用	・わが国における医療保険のしくみについて説明できる。 ・さまざまな医療機関の役割について説明できる。		
	健康を支える環境づくり		9 医薬品の制度とその活用	・医薬品の正しい使用法について説明できる。 ・医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明できる。		
10 さまざまな保健活動や社会的対策	・国際機関・民間機関などの保健活動について例をあげて説明できる。 ・行政機関による社会的対策について例をあげて説明できる。					
11 健康に関する環境づくりと社会参加	・健康の保持増進のための環境づくりについて説明できる。 ・環境づくりへの主体的な参加が自他の健康づくりにつながることを説明できる。					